

男女共同参画社会とは、男女が互いに尊重し合い、ともに心豊かに暮らすことのできる社会のことです。その実現のためには性別にとらわれず、一人ひとりの個性を尊重し、個人の能力を十分に発揮することが大切です。この作品集が、自身の生活や考え方をふり返り、男女共同参画に向けた一歩を踏み出すきっかけになることを願います。

入賞・入選作品と投句者の一言コメントを掲載します。

## 最優秀賞

抱っこ紐毎週末はパパサイズ

マミー・クリスタル  
(男女共同参画推進団体)

近頃、週末などの赤ちゃん連れ家族を見るとパパが抱っこ担当という姿をよく目にします。そうやって育児に協力している男性はステキだなあと見ているこちらにも温かい気持ちになります。

### 選者からのコメント

<週末のパパサイズ>は、抱っこ紐を通して育児へのパパの理解を促してくれることでしょう。お互いの立場を理解しあう優しさにあふれた句です。柔らかな表現からは、周りの人々のエールも感じられる作品に仕上がりました。

## 優秀賞

情熱やヤル気に男女の格差なし

打浪紘一 (大阪府高槻市)

誰にも男女の性別にかかわらず、情熱やヤル気のある者に挑戦の機会是与えられるべきです。

### 選者からのコメント

市民の方々や職員からもたくさんの支持を受けた作品で、情熱にもヤル気にも男女に格差のないことは皆が認めている事実です。でも現実にはまだまだ空回りする場面がある女性の情熱とヤル気。この句が社会への一石になれば良いですね。

## 優秀賞

靴磨き笑顔で妻を送り出す

古谷邦雄 (大阪府摂津市)

いつものようにきれいに磨いといたので、仕事頑張ってください。さて、俺は洗濯して朝食の後片づけをしよう。

### 選者からのコメント

料理や子育てに男性が参加するようになったという句が多かった中、入賞句は男性が靴を磨き女性を送り出すのも当たり前という心意気が素晴らしい。大層に考えず出来ることを出来る人がするという自然さに好感が持てた一句。

## 優秀賞

### かあちゃんも名前で精を出す職場

奥田由佳子（大阪府大阪市）

家族には“おかあちゃん”としか呼ばれない私も、職場では奥田さん！と名前で呼ばれ頑張っています。一人の女性として、多面的に家庭や社会で精を出して生きること、それが生き様や生きがいになると思います。

#### 選者からのコメント

母でも妻でもない顔で、同僚に名前で呼ばれ生き生きと働いている女性。人が人としての人格権を尊重するのであれば、まずは△△のママとか〇〇の奥さんでなく固有名詞としての自分の名前を大切にしたいものである。

## 市長賞

### OB 会家事やってると誇らしげ

竹田雅次郎（大阪府摂津市）

妻に、家事で一番イヤなのは何と聞いたら、洗い物と答えたので、それをやることにした。妻が毎週趣味で遅くなる日に夕食も作ってる。元上司が得意そうに話しました。みんなでエールを送り、労をねぎらいました。

## 議長賞

### 寝かしつけ子よりも先にパパが寝る

子育てママのフラワーアレンジメント  
めぐみ（男女共同参画推進団体）

仕事はもちろん、家事育児も頑張っている夫。子どもの寝かしつけを一緒にしていると、夫の寝息が…。お仕事、家事育児お疲れ様です。お陰様で私も2人育児頑張れます。

## 市民賞

### 主婦と主夫うちにはしゅふが二人居る

竹田雅次郎（大阪府摂津市）

我が家の掃除担当になりましたが、近頃はすっかり板につき違和感なし。妻がご近所から「だんなさん貸してほしいわ」とよく言われる程です。聞く毎にうれしくなる自分がこわいですが、立派な主夫になったと自画自賛！

## 人間基礎教育賞

### 病妻の介護老後の恩返し

小林貞夫（大阪府摂津市）

2年間うつ病の妻を娘らと共に看ています。